

# 備北ナカポツ だより

BIHOKU NAKAPOTSU NEWS  
No. 30

令和2年  
7月1日発行

発行所／三次市十日市東三丁目14-1 三次市福祉保健センター1F TEL.(0824)-63-1896  
一般社団法人備北地域生活支援協会 備北障害者就業・生活支援センター (発行人)森末博雄

創業は昭和30年4月です。昭和39年4月に(株)三次衛生工業社として法人化しました。し尿収集業から始めて、家庭ごみの収集、浄化槽の管理業、下水道の管理、産業廃棄物やリサイクル業に広がっていきました。3年前からは家庭向けサービスとして「片付け本舗」「害虫・害獣駆除」「空間除菌サービス」等も行っています。地域の過疎化や高齢化による体力の低下などから大きなニーズがあります。当社は廃棄物全般に関する事業

## 三次衛生工業社の概要を教えてください。



松浪社長

今回は、三次市四拾貫町に本社がある(株)三次衛生工業社を訪問し、松浪社長と、社員の前横山さん・高下さんからお話を聞きました。

## 職場拝見



を拡大しています。

## 会社のモットーや基本方針などがありますか？

「地域の中で必要とされる会社になる」を基本として、サービス業は人間性が大切だと考えています。挨拶・気づかい・言葉づかい・気配りを重視して、お客様と社員のコミュニケーションをとり、会社が仕事を通じて人間性を磨ける場でありたいと考えています。

## 障害者雇用の状況について教えてください。

社員約80名の内、3名(3.75%)を雇用しています。

## 障害者雇用をするきっかけは何でしたか？

以前は情報が少なかったこともあり、障害者雇用を意識することはあまりありませんでした。最初は特別支援学校から紹介されてアルバイトとして受け入れを始めました。本人のやる気や仕事を確認して、障害者雇用を真剣に考えるようになりまし。

地域にお世話になっていたので、地域に貢献したいと考えていたこともあり、良い機会となりました。

## 戦力となっていますか？

廃棄物全般に関わる仕事をしていきますので様々な仕事があります。その中から障害の特性に合わせて仕事を決めることができます。特に分別作業や仮設トイレの清掃・洗浄などルーティン業務では戦力となっています。分別作業はチームで取り組む仕事なので、チーム内でサポートもできます。



本社工屋

## お知らせ

### 第1回 就活支援交流会

令和2年6月27日開催

精神障害や発達障害で求職中の方を対象にした「就活支援交流会」を開催しました。

今回は、現在福山市で就職されている富井英三さんをゲストにお迎えして「私の就職活動～私の体験をお話します～」と題してお話いただきました。

大学生のとき統合失調症を発症し、その後の闘病生活や就職活動など、本人が体験したことを伝える中で、参加者の就職への意欲を高めていただくことを目指しました。

参加者からは「1週間続けて働くことができない」「自分に合った仕事がわからない」「人に会うことができない」など、切実な悩みが出されました。

アンケートでは「とても共感できた」という意見があった半面「不安が解消しなかった」という意見もあり、今後も継続した取り組みが必要であると感じました。



### 令和2年度 活動計画

令和2年度の9月以降の事業についてお知らせします。

なお、新型コロナウイルスの影響により、一部事業を中止または延期としておりますのでご了承ください。

#### ●在職者交流会(第1回と第2回は開催済み)

第3回目	9月12日(土) 午前10時～	庄原市総合体育館 ほか
第4回目	11月 7日(土) 午前10時30分～	東城町風の街みやびら ほか
第5回目	12月 5日(土) 午前10時～	三次市福祉保健センター
第6回目	2月 6日(土) 午前10時～	三次市福祉保健センター

#### ●就活支援交流会(第1回は開催済み)

第2回目	10月 3日(土) 午後1時30分～	庄原市ふれあいセンター
第3回目	3月 6日(土) 午後1時30分～	三次市福祉保健センター

#### ●企業研修会・交流会

第1回目	9月18日(金) 午後1時30分～	三次市福祉保健センター
第2回目	11月20日(金) 午後1時30分～	庄原市ふれあいセンター

※毎年開催しておりました企業見学会は、新型コロナウイルスの影響を考慮して、本年度は開催を見送ることとしました。ご了承ください。

### センター活動実績 (令和2年7月14日現在)

●就職者数 370件 (H22年4月から累計)

●企業実習 243件 (H22年4月から累計)

職種 就職先:食品製造、製造業、福祉施設、林業病院、日用品販売量販店、農業、建設業etc

### 編集後記

今回のナカポツだよりは、新型コロナウイルスの影響で取材ができず、1ヶ月遅れでの発刊となりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、色々な制約の中での生活となっています。つくづく「くありふれた日常生活」のありがたさを痛感している毎日です。雇用環境も明らかに悪化しており、登録者の中からも「就職ができなくなった」「勤務時間が短くなった」といった声が寄せられています。当センターの事業も中止や延期としたものが多くあり、一日も早い終息を願うばかりです。(森末)



障害者を雇用するうえで  
何か配慮されていますか？

新卒の採用は今回が初めてなので、定期的な研修で業務内容や社会人としてのルールを理解してもらおうと思っています。

現在雇用している人には特別な配慮をしなくてもチームの一員として十分にやっていけると考えています。

ナカポツに対して一言。

社内で言えないことを聞いてもらえる場所であって欲しい。プライベートな悩みや生活に対するサポートを期待しています。

### 私たち 羽ばたいています！



高下さん(左)・前横山さん(右)



前横山優さん

入社の際や仕事について聞かせてください。

ハローワークの求人を見て、興味を持ち入社しました。仕事は簡易トイレの洗浄と分別作業をしています。入社して4年になります。

長く勤められるコツは何ですか？

分からないことを直ぐに聞ける環境にあることだと思います。先輩や上司に気兼ねなく聞くことができます。

仕事をするうえで気をつけていることがありますか？

重機やトラックが近くを通ることがあるので、安全確認には気を付けています。

仕事をしていて良かった点がありますか？

会社の人と行く食事会や社員旅行です。仕事中にはできない話がい

ろいろ聞けて楽しいです。また給料を貯めて新車を買いました。自分の努力が形となって良かったと思います。

これからの目標はありますか？

工具の使い方を覚えたりして、今までできなかったことをできるようになることです。

貯金も続けていきたいです。



高下 宙さん

今年入社されましたが、三次衛生工業社に入社しようと思ったきっかけはなんですか？

庄原特別支援学校から実習に来て、仕事内容に興味を持ったことと、先輩方の指導方法が優しく、自分に合った会社だと思いました。

学生時代と比べて仕事をする  
ことで一番違う点は何ですか？

学校とは違い、周りが大人のばかりなので、まだ緊張します。

仕事をするうえで気をつけている  
ことがありますか？

周りの人の動きをみてから分からないところを確認しようと思っています。

仕事を始めて  
良かったことはありませんか？

働くことで給料がもらえることが楽しみです。貯金しようと思っています。

これからの目標はありますか？

まずは自分に与えられた仕事をしっかりと覚えることからスタートしたいです。そして皆から信頼される人になりたいです。



リサイクルステーション

## 事業所紹介

今回は社会福祉法人翠庄会が運営するグループホーム「和つしよい」を訪問し、管理者の宗兼さんにお話を伺いました。



宗兼施設長

社会福祉法人翠庄会について  
教えてください。

翠庄会は知的障害者通所授産施設「かわせみの家」の運営母体として平成11年8月に設立されました。当初は、アルミ缶の収集や自動車部品製造の下請け作業などの作業所運営が主でしたが、現在はパンやお菓子の製造、グループホームの運営や生活介護など多機能型障害福祉サービスを提供する法人となっています。

「和つしよい」を整備する  
経緯を教えてください。

翠庄会では、親の高齢化に伴い、親なき後に不安を持つ保護者の要望や



「和つしよい」の内容について  
教えてください。

みんなが笑顔で元気が出るようなグループホームにしたいというイメージしたときに浮かんだ名前が「和つしよい」でした。

定員はグループホーム5名とショートステイ2名の計7名で、ごく普通の家で生活できる環境となっています。食事もみんなで一緒



に作ることも取り入れたいと考えています。

周りには山や川といった自然環境があり、自然とふれあいながら生活することができま

入居費用はどうなりますか？

家賃は月額2万5千円ですが、家賃補助が1万円あり実質1万5千円と光熱水費1万円、食費2万5千円で合計5万円となります。

「和つしよい」の  
特徴を教えてください。

豊かな自然環境に加えて、地域密着型の豊かな人間関係を作りたいと考えています。具体的には地域の自治会にも加入し、入居者が地域活動に積極的に参加することにより地域に溶け込んだ生活ができることを目指しています。

また、入居者にとってグループ



取材を終えて

庄原市総領町の灰塚ダム再建地の住宅街にある「和つしよい」は、素晴らしい自然環境の中で生活できるグループホームです。

宗兼さんが言われた「我が家での生活」と地域とともに生きる環境づくりが実現できる理想的なグループホームだと思いました。